

# 港湾振興便り



2023. 5

第192号

\*:\*~

## 目次

\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*~

1 ポートエッセイ — 人工知能(AI)の活用 —  
～ 日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長) 中原 八一 ～

## 2 トピック

- 苫小牧港は、開港60周年を迎えました  
(苫小牧港管理組合)
- 天然コンブ漁場におけるブルーカーボンによるCO2吸収量の調査を開始  
(北海道開発局 港湾計画課)
- 東京港でCONPAS®を活用したコンテナ搬出入予約制事業を実施  
(関東地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室)
- 国際クルーズ受入再開後、金沢港に北陸管内初となる国際クルーズ船が寄港  
(北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所)
- 御前崎港に国際クルーズ船で初となる「ウエステルダム」が寄港しました  
(御前崎港客船誘致協議会)
- 歓迎！新宮港にクルーズ船「Star Breeze」「Heritage Adventurer」寄港  
(近畿地方整備局 港湾空港部)

## 3 お知らせ

- ◇イベント名： 佐渡國鬼太鼓どっこむ
- ◇イベント名： 輪島市民まつり2023
- ◇イベント名： 第77回海の日名古屋みなと祭
- ◇イベント名： よっかいちBAURA 2023 BAURADAY

\*:

# 1 ポートエッセイ — 人工知能(AI)の活用 —

～ 日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長) 中原 八一 ～

\*:

人工知能(AI)の進化と共にあらゆる分野で活用されるようになり、意識をしないにもかかわらず、私たちにとって接する機会が多くなっている。

家電製品などは、その最たるものではないだろうか、スイッチひとつでいろいろな料理を作ることができ、掃除機はパターンを学習しながら自動で掃除をしたりもする。

産業分野では、多くの労力を使っていた「検品」や「仕分け」、「需要予測」などを人工知能(AI)が代わりに担ってくれるようになってきている。

農業でも、ドローンによる空撮と画像認識技術を組み合わせることで「作物の生育状況の確認」などが可能となっている。

また、現在開発が進められている自動車の自動運転技術もそのひとつであり、レベル5が最終到達点とすると現在はレベル4まできている。

このように、人工知能(AI)の進化はあらゆる分野で活用されるようになり、私たちの生活環境や労働環境における負担軽減に繋げてくれている。

一方で、軍事部門での利用も進んでいることは、非常に残念であると言える。  
人の判断では、躊躇するという場面があるが、人工知能(AI)ではそれが無いため、判断は早いですが容赦なく攻撃をすることから、悲惨な結果に繋がることになる。

技術の進歩は、私たちの暮らしを支援してくれる一方、使い方によっては私たちを苦しめる技術として活用されることは、過去の技術開発を振り返ってみても明らかである。

現在、開発が進み話題となっている「チャットGPT」も素晴らしい技術ではあるが、その利用の仕方やその持っている機能や可能性に対して、警戒し使用することに待ったをかける国も現れている。

正しく使えば妙薬、間違えれば毒薬というように正しく使ってこそ私たちの暮らしに役立つものであり、人々を苦しめるものにはなって欲しくない。

今後、減少が進む労働人口に対応した取り組みとしての人工知能(AI)の活用はより一層進むこととなる。

多くの分野で「ヒトを支援するAI」として、生活環境や労働環境が効率的に補助するものとして開発が進むことを願う。

\*:

## 2 トピック

\*:

### ● 苫小牧港は、開港60周年を迎えました

(苫小牧港管理組合)

苫小牧港は、令和5年4月25日をもって、開港60周年の大きな節目を迎えました。

昭和38年4月、石炭の積み出し港として開港した苫小牧港は、幾多の困難を乗り越え、現在では国際拠点港湾の指定を受け、北海道経済、日本経済を支える北日本最大の港湾として成長を遂げました。開港60周年を契機に、苫小牧港の新たな魅力を発信する目的で記念事業を展開していきます。

主な取組の一つとして、苫小牧港開港60周年を記念し「苫柳(せんりゅう)」を募集します。苫小牧港が開港100周年(2063年)を迎える頃の時代を想像し、希望に満ち溢れ、さらなる進化を遂げた苫小牧港を思い描くような作品をご応募ください。募集期間は、令和5年4月25日(火)から6月30日(金)までです。応募資格の制限はありませんので、苫小牧港管理組合 HP より是非ご応募ください。

そして、苫小牧港について、少しでも関心を持っていただく目的で Twitter をはじめました。是非、フォローをお願いします！(Twitter アカウント:@portoftoma60th)



## ●天然コンブ漁場におけるブルーカーボンによるCO2吸収量の調査を開始

(北海道開発局 港湾計画課)

北海道開発局及び寒地土木研究所は、北海道大学大学院情報科学研究院、えりも町、えりも漁業協同組合と連携し、えりも町沿岸の天然コンブ漁場を対象としたブルーカーボンによるCO2吸収量の調査を行います。

えりも町は、天然コンブ漁獲量全国1位の産地として知られています。同町は、明治以降、燃料としての木々の伐採や、牛・馬・綿羊の放牧などによって、大地は砂漠化しました。えりも岬特有の強風によって舞上がった赤土は沿岸の海を濁らせ、海藻類は根腐れをおこし、回遊魚や沿岸の魚も減少しました。このため、関係者が一丸となって緑化事業を実施し、豊かな緑と海の資源を回復させてきた歴史があります。

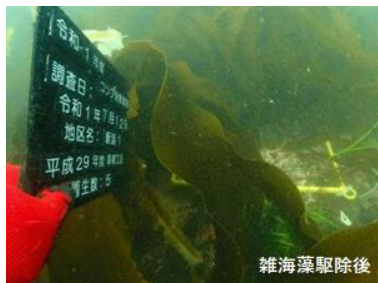
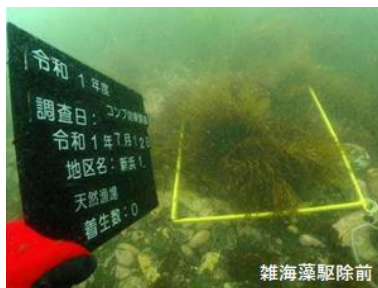
この緑化事業は現在でも継続して行われており、さらに、コンブ漁場を守るため雑海藻駆除も実施されています。これらの取組は、緑と海の資源確保だけではなく、グリーンカーボンとブルーカーボンによるCO2吸収の観点で、その重要性が増しています。

今回の調査では、北海道開発局と寒地土木研究所はブルーカーボンによるCO2吸収に関する調査・推計の実績に基づき、えりも町とえりも漁業協同組合が実施するドローンや潜水士による現地調査結果から、両者が連携し、天然コンブ漁場のCO2吸収量を把握します。

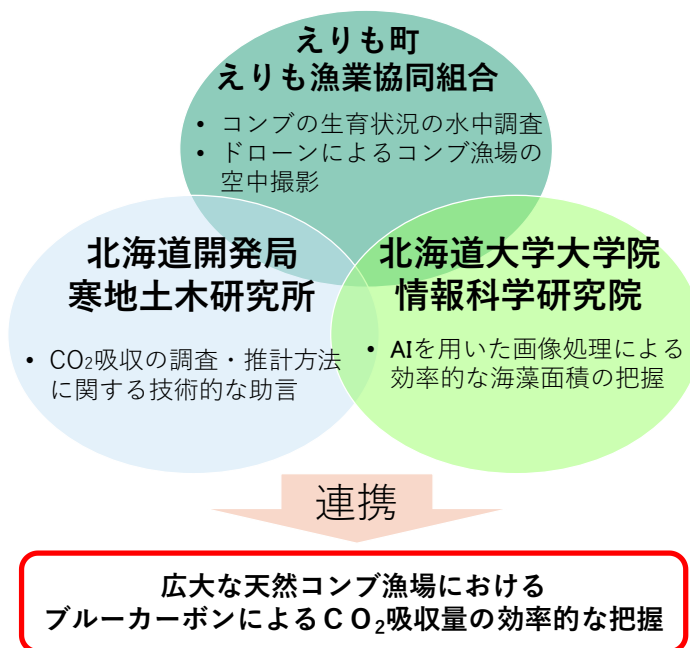
さらに、北海道大学大学院情報科学研究院・長谷山研究室とも連携して、ドローンによる撮影画像からAIにより、海藻類の広大な生息面積を効率的に算出する技術開発を進めます。

本年6月にえりも町にて関係者による第1回検討会を開催し、えりも町周辺での現地調査を行い、年内のCO2吸収量の算定を想定しています。各者が連携し、ゼロカーボン北海道の実現への取組を通じて、北海道総合開発計画に掲げる低炭素社会の形成に貢献してまいります。

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/release/slo5pa0000010y86-att/slo5pa0000011tld.pdf>



雑海藻駆除による天然コンブの増加  
(えりも町)



●東京港でCONPAS®を活用したコンテナ搬出入予約制事業を実施

(関東地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室)

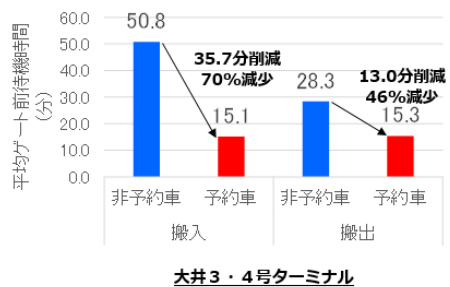
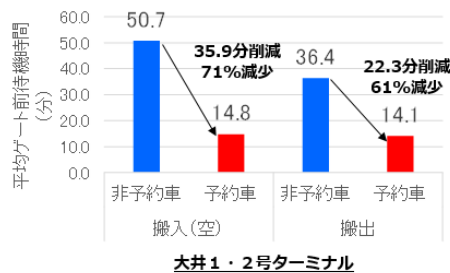
東京都港湾局、東京港埠頭株式会社、一般社団法人東京港運協会及び国土交通省関東地方整備局では、関係者の協力のもと、東京港大井ふ頭の1・2号ターミナル及び3・4号ターミナルにおいて、CONPAS®を活用したコンテナ搬出入予約制事業を実施しました。

令和4年度は、全3期の実施期間を通じて対象種別等を段階的に拡大したことに伴い、予約本数が増加傾向となりました。また、システムの利便性向上につながる取組も実施しています。これらの取組等により、平均ゲート前待機時間が非予約車と比較し予約車の方が短縮されるなど、一定の効果が確認できました。

引き続き関係者のご意見も踏まえながら、令和5年度以降もCONPAS®を活用したコンテナ搬出入予約制の推進に向けて取り組んでまいります。

**【CONPAS®を活用した予約制事業実施結果】ゲート前待機時間の削減**

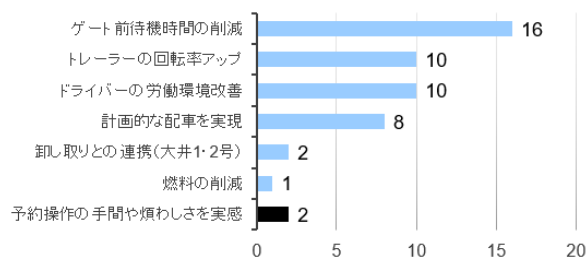
- 予約制事業を通じた平均ゲート前待機時間※は、非予約車と比較し予約車の方が短縮され、CONPASの効果を確認
- 引き続き、ターミナル事業者及び陸運事業者双方がメリットを享受できる取組を推進



【陸運事業者ヒアリング※結果】

- CONPAS利用により実感したメリット・デメリットについて、複数回答も含め49件の意見あり
- そのうち47件の意見について、「CONPAS利用にメリットを実感」と回答あり

※ 予約制事業に参加した店社から32社を抽出してヒアリングを実施



※第1期～第3期それぞれの平均ゲート前待機時間の平均値を示す。  
 ※予約車の平均ゲート前待機時間は車両待機場からゲート前までの移動時間も含む

記者発表資料

[https://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/kisha\\_00186.pdf](https://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/kisha_00186.pdf)

●国際クルーズ受入再開後、金沢港に北陸管内初となる国際クルーズ船が寄港

(北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所)

令和5年3月10日(金)、金沢港に国際クルーズ受入再開後、北陸管内へは初となる国際クルーズ船「アマデア」が寄港しました。令和元年11月に管内港湾へ最後のクルーズ船が寄港して以来、3年5ヶ月ぶりとなります。

また、令和5年3月21日(火)には国際クルーズ船「シルバー・ミュージック」が同港に”ファーストポート”として初寄港しました。これは、同港にクルーズターミナルが建設されて以降、さらには国際クルーズ受入再開後、管内港湾としても初となります。

「入国審査」手続きを済ませた欧米などからの約500人の観光客は、加賀友禅大使らの出迎えを受けた後、金沢市内を巡る観光を楽しみ、19時の出港前には、YOSAKOIソーランの演舞が披露され、大勢の見送りを受け、新潟港に向けて夜の港を出港しました。

これからさらにクルーズ船の寄港が増え、港の賑わい創出に繋がることを期待しています。



加賀友禅大使らの出迎えの様子



金沢観光へ出発



YOSAKOIソーランの演舞



「シルバー・ミュージック」が金沢港を出港

●御前崎港に国際クルーズ船で初となる「ウエステルダム」が寄港しました

(御前崎港客船誘致協議会)

令和5年4月11日(火)、御前崎港に乗客約1,800人を乗せた「ウエステルダム」が寄港しました。岸壁上では、お茶の手もみや着物の着付け体験を行った他、地元特産品の販売ブースや周辺自治体のPRブースを出展しました。また、周辺観光施設へシャトルバスを運行し多くの外国人乗客で賑わいました。

引き続き、客船誘致活動に取り組み、クルーズ船の寄港を地域振興及び観光振興に繋げて参ります。



セレモニー後の記念撮影



おもてなし



お見送り

●歓迎！新宮港にクルーズ船「Star Breeze」「Heritage Adventurer」寄港

(近畿地方整備局 港湾空港部)

熊野三山への海の玄関口である新宮港においても、新型コロナウイルスの影響により長らく中止されていた国際クルーズの受入が再開されました！

令和5年4月18日(火)に「Star Breeze(スターブリーズ)」、令和5年4月19日(水)に「Heritage Adventurer(ヘリテージアドベンチャー)」と連日クルーズ船が寄港しました。

4月18日(火)に寄港した「Star Breeze(スターブリーズ)」は、サイクリングクルーズとして寄港地周辺を巡るもので、乗客らは自転車に乗り込み、熊野地域の観光地やサイクルコースなどを巡りました。

4月19日(水)に寄港した「Heritage Adventurer(ヘリテージアドベンチャー)」入港時のクルーズ船歓迎セレモニーでは、新宮市長・キャプテンの挨拶、クルーへの花束贈呈等が行われました。



4/18寄港「Star Breeze(スターブリーズ)」



4/19寄港「Heritage Adventurer(ヘリテージアドベンチャー)」



4/18寄港「Star Breeze(スターブリーズ)」  
サイクリングから帰ってくる乗客の様子



4/19寄港「Heritage Adventurer(ヘリテージアドベンチャー)」歓迎セレモニーでの花束贈呈

【参考】

新宮市HP:<https://www.city.shingu.lg.jp/info/1929>

みなとオアシス新宮:<https://www.mlit.go.jp/common/001323719.pdf>



\*:

3 お知らせ(みなとのイベント情報)

\*:

◇イベント名: 佐渡國鬼太鼓どっこむ  
【開催日時】令和5年5月28日(日) 午前10:00~午後3:00  
【場 所】おんでこドーム(両津港みなと中央公園)  
【概 要】佐渡島内各地に根ざした郷土伝統芸能の上演、佐渡の自然に育まれたスローフードを  
テーマとした特産品の直販・PR、各種体験教室  
【問合せ先】佐渡國鬼太鼓どっこむ実行委員会  
【U R L】<https://www.sadokoku-ondeko.com/>



◇イベント名:輪島市民まつり2023

【開催日時】令和5年5月28日(日)～6月4日(日)

【場 所】6月3日(土)輪島市マリンタウン マリンタウン会場(別日は市内別会場で開催)

【概 要】市内各所でイベントが行われる市祭。特に6月3日のマリンタウン会場では20分間に25000発もの花火が打ち上げられる大花火大会が行われ、客船「にっぽん丸」により花火観覧クルーズが毎年企画されている。

【問合せ先】輪島市民まつり実行委員会

・マリンタウン会場:0768-22-7777(輪島商工会議所内)

【U R L】<https://wajimacci.or.jp/fes/>



輪島市民まつり 2023  
令和5年5月28日(日)▶6月4日(日)

打ち上げ総玉数  
過去最大! 2万5000発!  
大花火大会 6月3日(土)  
20時から20時20分まで懇話の20分間!!

主 体  
輪島市民まつり実行委員会 / 輪島市 / 輪島商工会議所  
お問い合わせ先  
輪島市民まつり実行委員会  
・マリンタウン会場 TEL 22-7777(輪島商工会議所内)  
・提携寺会場及び能登半島地区全道大会  
TEL 42-1111(輪島市門前総合支所総務課内)  
URL <https://wajimacci.or.jp/fes/>

◇イベント名：第77回海の日名古屋みなと祭

【開催日時】令和5年7月17日(月・祝)

【場 所】名古屋港ガーデンふ頭

【概 要】海の日名古屋みなと祭は、昭和21年より戦後の復興祭として開始されています。現在では、名古屋の暑い夏の到来を告げる祭りとして、多くの市民に親しまれており、筏師一本乗り大会やパレード、総おどり、そして花火大会など、多彩なイベントが行われています。

【問合せ先】海の日名古屋みなと祭協賛会事務局

【U R L】<https://www.nagoya-port-festival.com/>



